

平成 26 年度認定

  	氏名	中満 房夫 (なかみつ ふさお)	昭和 27 年生
	住所	熊本県山鹿市	
	分野	煎茶 (岳間茶)	
	技術の内容と活動状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自園栽培 (2 ha) と笹間製茶生産部会員 (25 名) が生産する 20 ha 分の生葉で製茶加工。市茶業振興協議会が作成した栽培歴を会員と共有し、肥培管理は考案した施肥計画を会員に提示し肥料現物も提供しながら指導。</li> <li>・ 自園では中生の「やぶきた」1.8 ha と早生「あさつゆ」0.2 ha を傾斜地で茶園集約しつつ、機械化栽培。</li> <li>・ 製茶加工は、深蒸し製法。蒸し工程でむらが出ないよう蒸機には設定が難しい送带式を導入し、生葉を見極めつつ投入量を判断。大量の蒸気が必要になるためボイラーは制御が難しい水管式 (通常は煙管式)。異物除去機を県内で先進的に導入、また、機械装置は塩ビ管で浮かせて設置し、点検整備や洗浄を徹底。</li> <li>・ 国産紅茶発祥地としての伝統を活かし、ギャバロン紅茶の開発にも着手。</li> <li>・ 市茶業振興協議会長として栽培・製茶加工技術の伝承のほか、指導農業士として若手農業者の受け入れ指導等に取り組む。</li> </ul>	
	相談・指導に応じられる分野	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 深蒸し煎茶について、高品質な荒茶生産に向けた茶園管理、製造指導</li> <li>② 茶摘み体験や茶仕上げ体験、学生を対象にしたお茶の淹れ方教室</li> <li>③ 新規農業参入者や高校・農大等の農業体験研修の受け入れ</li> <li>④ 各報道機関の取材受け入れ</li> <li>⑤ 行政等からの講演依頼の受け入れ (九州内に限る)</li> </ol>	
	国・都道府県・中央団体等の受賞歴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昭和 49、50、53 年 熊本県茶品評会 農林大臣賞</li> <li>・ 平成 20 年 全国茶品評会 農林水産大臣賞、熊本県知事賞</li> <li>・ 平成 25 年 熊本県知事賞</li> <li>・ 平成 29 年 11 月 黄綬褒章受章 ほかに多数</li> </ul>	
	主な役職	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成 17 ~20 年度 熊本県指導農業士会長</li> <li>・ 平成 18 ~22 年度 熊本県農業法人協会副会長・会長</li> <li>・ 平成 26 年 4 月~ 指導農業士</li> </ul>	
	最近の活動状況	JGAP の取り組み	
	HP		